



南東北

- ・一般財団法人脳神経疾患研究所
- ・社会福祉法人南東北福祉事業団
- ・医療法人社団三成会
- ・医療法人社団新生会
- ・医療法人財団健真会
- ・社会医療法人将道会
- ・医療法人謙昌会

第326号

院是「すべては患者さんのために」

URL: <http://www.minamitohoku.or.jp>
E-mail: pr@mt.strins.or.jp



心房細動について解説する小野医師

日本脳卒中協会などが3月9日をゴロ合わせから「脈の日」とし、この日から1週間を「心房細動週間」と決めました。本日はその週間最終日もであり、心房細動についてお話しします。

不整脈の一種である「心房細動」はそれ自体、死に直結する病気ではありませんが、放置しておくくと脳梗塞や心不全を招く恐れがあります。3月15日(金)に総合南東北病院で開かれた3月医学健康講座では、同病院の心臓・循環器センター副センター長の小野正博医師(循環器科)が「心房細動について」と題して講演しました。講演内容を要約し、心房細動のメカニズムや治療法などを紹介します。

3月医学健康講座

心房細動について

心臓には右心房、右心室、左心房、左心室の4つの部屋があり、それぞれがポンプの働きをしています。心臓は正常であれば右心房にある洞結節から出される微弱な電気によって規則正しく全身に血液を送り出しています。ところが、2つの心房で異常な電気が発生すると、心房が無秩序な興奮状態になり、痙攣を起したようになります。これが心房細動で、結果として脈が不規則に速くなります。

心房細動が起ると、心臓のポンプ機能が低下し、心房から血液がうまく送り出されず「よどみ」が生じ、血栓ができてやすくなります。血栓が血流に乗って脳に運ばれると脳梗塞を引き起こします。

心臓には右心房、右心室、左心房、左心室の4つの部屋があり、それぞれがポンプの働きをしています。心臓は正常であれば右心房にある洞結節から出される微弱な電気によって規則正しく全身に血液を送り出しています。ところが、2つの心房で異常な電気が発生すると、心房が無秩序な興奮状態になり、痙攣を起したようになります。これが心房細動で、結果として脈が不規則に速くなります。

心臓には右心房、右心室、左心房、左心室の4つの部屋があり、それぞれがポンプの働きをしています。心臓は正常であれば右心房にある洞結節から出される微弱な電気によって規則正しく全身に血液を送り出しています。ところが、2つの心房で異常な電気が発生すると、心房が無秩序な興奮状態になり、痙攣を起したようになります。これが心房細動で、結果として脈が不規則に速くなります。

心臓には右心房、右心室、左心房、左心室の4つの部屋があり、それぞれがポンプの働きをしています。心臓は正常であれば右心房にある洞結節から出される微弱な電気によって規則正しく全身に血液を送り出しています。ところが、2つの心房で異常な電気が発生すると、心房が無秩序な興奮状態になり、痙攣を起したようになります。これが心房細動で、結果として脈が不規則に速くなります。

心臓には右心房、右心室、左心房、左心室の4つの部屋があり、それぞれがポンプの働きをしています。心臓は正常であれば右心房にある洞結節から出される微弱な電気によって規則正しく全身に血液を送り出しています。ところが、2つの心房で異常な電気が発生すると、心房が無秩序な興奮状態になり、痙攣を起したようになります。これが心房細動で、結果として脈が不規則に速くなります。

心臓には右心房、右心室、左心房、左心室の4つの部屋があり、それぞれがポンプの働きをしています。心臓は正常であれば右心房にある洞結節から出される微弱な電気によって規則正しく全身に血液を送り出しています。ところが、2つの心房で異常な電気が発生すると、心房が無秩序な興奮状態になり、痙攣を起したようになります。これが心房細動で、結果として脈が不規則に速くなります。

心臓には右心房、右心室、左心房、左心室の4つの部屋があり、それぞれがポンプの働きをしています。心臓は正常であれば右心房にある洞結節から出される微弱な電気によって規則正しく全身に血液を送り出しています。ところが、2つの心房で異常な電気が発生すると、心房が無秩序な興奮状態になり、痙攣を起したようになります。これが心房細動で、結果として脈が不規則に速くなります。

今月号のなかみ

- ▶ 2面 = 1面のつづき、健康生活情報ナビ「橋本病」、最近よく聞く言葉
- ▶ 3面 = 瀬戸先生が郡山市国際交流特使に、こころの健康、ネットで初診予約
- ▶ 4面 = 福島医大が本院などと連携し遠隔病理診断、施設だより、がん陽子線治療実績、当院の目標
- ▶ 5面 = 東京リハビリテーションセンター世田谷オープン、専門外来「静脈外来」、5月の医学健康講座
- ▶ 6面 = 平成29年度初期臨床研修医に修了証書授与、郡山で日本脆弱性骨折学術集会、院内トピックス
- ▶ 7面 = 増子輝彦さんのコラム、2019年度南東北グループ合同入社式、3月の手術件数・救急車台数
- ▶ 8面 = 薬局だより、栄養管理科から今月の豆知識、編集後記

脳梗塞引き起こす恐れ 治療は進歩 バルーン冷凍法も

心房細動の方は米国では約500万人いると言われています。30代くらいから見え始め、年齢が増すごとに増え70代後半がピークとなります。日本ではこうした調査報告はありませんが、米国の割合から考えて200万人くらいいるのではないかと見ています。昨年暮れの1週間、当院の循環器科を受診した外来患者799人を調べたところ、心房細動は全体の約4分の1で、冠動脈疾患に次いで2番目に多い数でした。心房細動

心房細動は全体の約4分の1で、冠動脈疾患に次いで2番目に多い数でした。心房細動によるものが心原性脳梗塞で、寝たきりや死亡する割合が多いのが特徴です。

心房細動は全体の約4分の1で、冠動脈疾患に次いで2番目に多い数でした。心房細動によるものが心原性脳梗塞で、寝たきりや死亡する割合が多いのが特徴です。

心房細動は全体の約4分の1で、冠動脈疾患に次いで2番目に多い数でした。心房細動によるものが心原性脳梗塞で、寝たきりや死亡する割合が多いのが特徴です。

健康生活情報ナビ

橋本病

橋本病は甲状腺に慢性的な炎症が起る病気で、女性に多く、30代〜40代で発症する傾向が見られます。甲状腺は、喉仏（のどぼとけ）の下にあり、蝶に似た形をして気管を包むように存在します。昆布やワカメなどに含まれるヨード（ヨウ素）というミネラル

がすぐに治療しなければならぬ訳ではありません。橋本病で治療が必要なケースは大きく分けて①甲状腺の腫れが酷く、食事を飲み込むことに問題が起っている②身体症状が現れるほど、甲状腺ホルモンの分泌が減少している③のいずれかの場合です。

橋本病による甲状腺の腫れは、甲状腺全体が腫れるところに特徴があります。腫れが酷い場合は薬物療法で腫れを抑えるか、手術療法で甲状腺を小さくするといった治療を行います。甲状腺ホルモンの分泌が減少すると「甲状腺機能低下症」となりますが、こ

30代〜40代 女性に多く発症

を取り込み、甲状腺ホルモンを作って分泌します。正常であれば首を見ても触っても、その存在は分かりません。甲状腺ホルモンは、細胞の新陳代謝に関わり、身体を活性化

する働きをしています。人間の身体には、入ってきた異物を排除する免疫機能があります。これが誤って働いて正常な細胞や組織を攻撃してしまふことがあります。これは自己免疫疾患と呼ばれています。橋本病はこの自己免疫疾患により起こります。橋本病にかかっても、すべ

の症状は疲労感、気力の低下、食欲不振、筋力の低下、皮膚のむくみや乾燥、抜け毛、月経異常など様々です。この場合の治療は薬物療法で甲状腺ホルモンを補充します。

甲状腺の腫れは、橋本病やバセドウ病といった自己免疫疾患以外にも、悪性腫瘍などで起こることもあるため、喉元に違和感がある場合は注意が必要です。橋本病をはじめ甲状腺の病気の診断は、問診・触診、血液検査や超音波検査などの方法で行われますから、恐れずに医療機関を訪ねてみてください。

（1面からつづき）

と、薬の効果がなくなってしまう。また、出血したときに血が止まりません。従って定期的な検査が必要です。

近年はワルファリンの欠点を補う薬が出ています。タビガトラン、リバロキサバン、アピキサバン、エドキサバンの4つで、これらは特徴が微妙に違いますが、いずれもビタミンK含有食品を摂取しても大丈夫という薬です。ただ、値段が非常に高いことが難点です。また、効き目が早い反面、効果は持続しません。

心房細動は多くの場合、1度目は7日以内に止まる発作性心房細動です。これが繰り返し起こり、慢性に移行しま

す。慢性ですと、かつては治らないと言われたのですが、初期の段階であれば治療で治るケースも出てきました。

の治療であれば、こちらが中心となってきました。当院でもこの方法を導入し、症例数は倍増しました。いまや一般的な手術ともいえます。

治療法は多くが「カテーテルアブレーション」です。カテーテルを足の付け根から血管を通じて心臓に入れ、高周波の電流を流して心房細動を起す肺静脈の周囲を焼灼します。抗不整脈薬による治療よりもはるかに効果的です。さらに最近では、左房内で肺静脈の入口をバルーン（風船）で閉塞、その部分を凍らせる「冷凍アブレーション」という方法も行われています。この方法ですと、1時間ちよつとで手術ができます。初めて

心房細動と心不全、心不全と腎機能低下は互いが原因・結果となり、病態を進行させます。この3つの病態はそれぞれ、加齢・フレイルにより、発症・進展します。心不全はステージAからDまで4つの段階に分けられます。心房細動はステージBの段階にあると考えられます。心不全の進行を予防するには症状のないステージAの段階から危険因子をコントロールすることが肝

最近 よく聞く言葉

「ロコモティブシンドローム」とは「立つ、座る、歩くといった基本的な運動機能が低下している状態」を意味し

ロコモティブシンドローム

ます。2007年に日本整形外科学会によって提唱された概念で、略称は「ロコモ」。日本語名で「運動器症候群」と呼ばれます。運動器とは、身体を動かすために関わる組

織や器官のことで、骨、筋肉、関節、じん帯、腱、神経などから構成されています。ロコモは主に筋肉の減少や骨密度の低下、関節の軟骨のすり減りなどから起こります。ロコモになると、転倒事故での骨折や関節障害を起こしや

すく、寝たきりや要介護になるリスクが高くなります。日本整形外科学会では、自らの運動機能の低下に早くから気づき健康を維持してもらおうと、7つの「ロコチェツク」を設けています。①片足立ちで靴下が履けない②家中でつまずいたり滑ったりする③階段を上るのに手すりが必要④掃除機の使用や布団の上げ下ろしが困難⑤重さ2キ程度（約15分）の買い物を持ち帰るのが困難⑥15分くらい続けて歩けない⑦横断歩道を青信号で渡りきれないです。一つでも該当するとロコモの可能性があります。ロコモに対処するには運動と食事が重要なカギとなります。気になる方は整形外科などの医師に相談してみるとよいでしょう。

瀬戸南東北顧問が国際交流特使に

郡山市が委嘱、独自の連携推進



渡邊理事長と郡山市国際交流特使の委嘱状を披露する瀬戸先生(右)

南東北グループ顧問で脳神経疾患研究所の国際医療部長を務める瀬戸皖一先生(79)は、郡山市より「国際交流特使」に委嘱されました。3月18日(月)に行われた本院の朝礼で、渡邊一夫理事長よりあらためて委嘱状が伝達されました。発令は1月10日付。本院はドイツ・エッセン大学医学部と医療協定(MOU)

を締結しており、瀬戸先生はこの交流事業に深く関わってこられました。一方、郡山市は本院の活動や県とドイツ・ノルトラインヴェストファーレン州の交流事業を背景に平成29年、エッセン市と再生可能エネルギーや医療機器の分野で産業連携・交流を進める覚書を交わしています。郡山市は今後、エッセン市との連携事業をさらに押し進める上で、瀬戸先生の協力を期待しています。

郡山市国際交流特使は平成25年度に制度化され、「国際的に活躍し、その活動が郡山市の国際交流推進や文化振興に寄与すると認められる方」が選ばれています。最初の特使に中部テネシー州立大学名誉教授の川人清氏が任じられて以来、これまでラグビー選手の大野均氏、ベトナム国立交響楽団音楽監督兼指揮者の本名徹次氏らが委嘱されています。特使委嘱は瀬戸先生で6人目となります。

瀬戸先生は、総合南東北病院の口腔がん治療センター長で、鶴見大学歯学部附属病院長、同大学歯学部長、同学長補佐、日本学術会議会員などを歴任しています。

11月の健康

「せん妄」とは意識障害の一種で、高齢の入院患者さん、特に手術後によくみられるものです。もちろん、自宅でも起こる可能性があります。夜寝ないで興奮し、幻覚が見えたりトンチンカンなことを言ったりトンチンカンなこと(過活動型)、日中ぼんやりして自分が居る場所や日にち・時間が分からず、注意散漫で話しがトンチンカンになります。(低活動型) 状態となります。低活動型は認知症やうつ状態と間違われやすいですが、①急に症状が出現する②1日の

中である程度はつきりしている時とひどく混乱している時がみられ、状態がよく変化することができません。もちろん意識が曇った状態なので、その間の出来事はほとんど記憶していません。認知症を含む脳の老化、脳の動脈硬化、脳梗塞などがあると「せん妄」が起こりやすくなります。そのうえに、入院などの環境の変化、不眠、身体疾患による全身状態の悪化やストレスが重なって「せん妄」が引き起こされます。また、睡眠薬、抗不安薬や麻

高齢者に多い「せん妄」

薬系鎮痛剤の服用、断酒によっても引き起こされる危険性があります。「せん妄」を予防するためには、夜しっかりと眠り、日中は外で日光を浴びて、昼夜のリズムを確保することが重要です。夜眠るために睡眠薬を服用することがありますが、

従来の睡眠薬、特に作用時間の短い睡眠薬は「せん妄」を引き起こす危険性があるので注意が必要です。最近発売された2種類の睡眠薬には「せん妄」の危険性は無く、かえって「せん妄」を予防する効果があると言われています。

「せん妄」の治療は鎮静剤などを用いて夜しっかりと眠ってもらう、昼はしっかりと覚醒を保って昼夜のリズムを確保することで行われます。もちろん全身状態の改善も必要です。治療によって早ければ1週間以内で改善がみられます。入院している場合には、退院して慣れ親しんだ自宅に戻り、夜寝ないで興奮する、日中ぼんやりして話しがトンチンカンで噛み合わないなどの状態がみられたら、できるだけ早く精神科に相談してください。(総合南東北病院精神神経センター長・渡邊義文)

南東北医療クリニック		
脳外科	月曜日 木曜日	13:00~15:00 12:30~14:00
小児科	月~土曜日	9:00~11:00 14:00~16:00
内科	月・火・木・金曜日	9:00~10:30
泌尿器科	水・木曜日	13:00~15:00
皮膚科	土曜日	9:00~10:30
南東北眼科クリニック		
眼科	月~土曜日	9:00~11:00

ネットでも初診予約受け付けています

静脈外来 (下肢静脈瘤治療)

南東北医療クリニック

静脈疾患の中でも多いのは、下肢静脈瘤や静脈血栓症です。静脈瘤は下肢に生じることが多く、静脈が太くなり、皮膚から浮き出てきます。見た目が悪いだけでなく、進行すると、足のむくみやだるさ、こむら返りを起こします。

静脈瘤に対する治療は弾性ストッキングを使う

圧迫療法や、注射で静脈を固める硬化療法、手術療法などの組み合わせで行います。手術は局所麻酔で行えば、その日のうちから歩行も可能です。

静脈血栓症はエコノミー症候群としても注目を集めています。足の静脈が血栓で詰まり、急に腫れたりします。血栓は血液の流れによって肺まで運ばれるので怖い病気です。足が急に腫れたり、色が変わったりしたらご相談ください。

【診療日・時間】 毎週土曜日 (午前のみ)

【担当医】 佐戸川弘之先生

【電話 (予約専用)】 0120 - 14 - 5420

「こちら専門外来③」

東京リハビリテーションセンター
世田谷の開設を記念して行
われたテープカット



オープンした東京リハビリテ
ーションセンター世田谷



南東北グループが東京都世
田谷区に建設した医療・介護・
障害者福祉の複合施設「東京
リハビリテーションセンター
世田谷」は4月1日(月)にオー
プンしました。

東京リハビリテーションセンター世田谷 医療・福祉の拠点に開所

南東北グループの総合力に期待

世田谷区が旧都立梅ヶ丘病院
跡地約7500㎡を医療・福祉
の一大拠点とする官民協働の
「うめとぴあ」整備事業の一環。
南東北グループは医療・介護・

記念式典であいさつする渡邊理
事長



福祉の分野での実績が高く評価
され、民間部門の施設整備と運
営を任せられました。

施設は鉄筋コンクリート造
り8階建てで延床面積1万5
400㎡。久米設計の設計で
熊谷組が施工しました。

1階は通所リハビリテ
ーション、認知症対応型通所介
護、療養通所介護、回復期リ
ハビリテーション外来、訪問・
相談支援事業所、地域交流ス
ペース、管理事務所など、2
階は生活介護・自立訓練、児
童発達支援・放課後等デイ
サービス、3階は回復期リハ
ビリテーション病院(92床)、
4、5階は障害児・障害者の
短期入所、施設入所支援、6
、8階は介護老人保健施設な
どとなっております。障害者・
障害児施設は(社福)南東北
福祉事業団、高齢者施設と回
復期リハビリテーション病院
は(一財)脳神経疾患研究所
が担います。

開設記念式典は3月31日(日)

午後、センター内で行われま
した。南東北グループの役職
員や同センターの職員ら約2
20人が出席しました。

初めに1階正面玄関前で
テープカットが行われ、引き
続き交流スペースで記念式典
が催されました。同事業団、
同研究所両法人の代表を務め
る渡邊理事長が「福祉のまち
世田谷にふさわしい施設とな
るよう、立派な仕事をしてい
きたい」とあいさつしました。
同センターの浅利潤統括セン
ター長もあいさつに立ち「身
を引き締めて頑張ります」と
決意を述べました。

保坂展人世田谷区長、増子
輝彦参議院議員(国民民主党
幹事長代行)、山口和之参議
院議員らが祝辞を述べ、セン
ターの発展を願って乾杯しまし
た。記念式典に先立ち、2階
フロアで神事が営まれセン
ターの繁栄と安全を祈願しま
した。

5月の医学健康講座

総合南東北病院の5月医学
健康講座は5月17日(金)午後2
時から病院北棟1階NABE
ホールで開かれます。南東北
第二病院神経内科の久保仁科
長が「脳卒中後遺症の治療
特につっぱり痙縮について」

と題して講演します。

入場料は無料です。送迎バ
スは郡山駅前午後1時発、南
東北医療クリニック前午後3
時30分発をご利用ください。
問い合わせは(一財)脳神経
疾患研究所 法人本部広報担
当 電話024(934)5
708へ。

院内トピックス

☆献血に協力

総合南東北病院は3月14日(木)、献血活動を行いました。福島県赤十字血液センターの移動採血車(献血バス)が来て、午後2時半から5時まで北棟裏で献血を受け付けました。医師2人を含む職員12人が400mlの献血に協力しました。

☆郵便ポスト塗装

本院正面玄関脇に設置してある赤い郵便ポストが3月15日(金)、塗り直されました。写真。長年の



経過で塗装が劣化したため郡山郵便局の指示で業者が塗り替えしました。ポストは本院関係者や通院、

入院の患者さんらに利用されています。再び輝きを取り戻したポストを今後も大切に利用していきたいでしょう。

☆クールビズ

南東北グループは環境省が推進する地球温暖化・省エネ対策に呼応して、今年も5月から9月まで、本院の総合南東北病院をはじめ全施設で実施します。グループとしての実施は9年目。期間中は原則として①職員の服装は軽装(フーネクター、半袖を認める)②冷房設定温度は28度程度とします。皆様のご理解とご協力をお願いします。

7人に修了証を授与

平成29年度初期臨床研修医



寺西院長から修了証書を手渡される平成29年度初期臨床研修医(右)

総合南東北病院で医師としての第一歩を踏んだ平成29年度初期臨床研修医の修了祝賀会が3月11日(月)夕、院内で開かれました。

2年間の初期臨床研修を修了した7人の医師と、指導に当たった医師や病院の幹部職員ら約70人が出席しました。脳神経疾患研究所の吉本高志最高顧問がいささつ、渡邊一夫理事長が「謙虚さを忘れな

い医者であってほしい」とはなむけの言葉を贈りました。

修了証を手にした医師は4月から専門医を目指して新たな勤務先で専門研修を受けます。

修了証を手にした医師は4月から専門医を目指して新たな勤務先で専門研修を受けます。

郡山で脆弱性骨折学術集会

本院が事務局担当

骨がもろくなつて起こる脆弱性骨折の治療と予防について研究の成果を披露する第7回日本脆弱性骨折ネットワーク学術集会は3月8日(金)、9日(土)の2日間、郡山市のホテルハマツで開かれました。

実行委員会の主催で、総合南東北病院外傷センターが事務局となりました。今回は大腿骨転子部骨折の治療と二次骨折予防がメインテーマ。約200人が参加しました。初日は学術集會会長で同外傷センター長の松下隆先生(福島県立医科大学外傷学講座主任教授)が開会あいさつした後、学術発表が行われました。



第7回日本脆弱性骨折ネットワーク学術集会に合わせて開かれた市民公開講座

大腿骨転子部骨折治療に関する発表では、松下先生が「術直後から全荷重負荷可能なデバイスOLHS(オブリーク) あなたの手術は全例荷重制限なしで歩行訓練できますか」と題して講話しました。

2日目も発表を続行し、一般演題「脆弱性骨折の治療」で、総合南東北病院リハビリテーション科の理学療法士・影山喜也さんが「認知症患者における術後早期の歩行は急性期退院時ADLに影響を与えるか」と題して発表しました。会場ロビーでは、総合南東北病院の看護部とリハビリテーション科がそれぞれポスター発表を行いました。

今回の学術集会では終了翌日の3月10日(日)午前10時から、総合南東北病院でサテライト企画も開かれました。「STOP! ドミノ骨折/骨粗鬆症の治療と予防」を共通テーマに、南東北福島病院の田地野崇宏理事長特別補佐監(整形外科)、総合南東北病院の竹中信之外傷センター科長(福島県立医科大学外傷学講座教授)、福島県立医科大学附属病院整形外科の山田仁准教授が研究を発表しました。

また、3月8日(金)には午後3時半から郡山市労働福祉会館で脆弱性骨折予防の市民公開講座も開かれました。